

はばたけ世界へ南東北総体2017プレイベント

宮城県の高校生活動推進委員が南東北インターハイのPRを行いました！

平成28年12月11日(日)「山形国際交流プラザビッグウイング」にて、南東北インターハイのプレイベントが開催されました。宮城県からは、高校生活動推進委員がこのイベントに参加し、南東北インターハイのPR活動を行いました。

今回のイベントは山形県内の多くの高校生が、ステージイベントやブース出展に参加をする、とても大きなイベントでした。当日は雪が降る中ではありますが、たくさんの来場者(公式発表:11,000人)で会場は大いに賑わいました。

ステージでは、宮城県で行われる競技の紹介を推進委員全員で行いました。また、仙台・宮城観光PRキャラクターのむすび丸も登場し、会場は大いに賑わいました。

セレモニーでは、カウントダウンボードの除幕式、友情の花の種伝達式なども行われ、高校生活動推進委員会委員長の松橋七海さん(仙台三桜高2年)が宮城県の代表として除幕式・伝達式に参列しました。このカウントダウンボード(左下写真)は、山形県庁入り口に設置されています。

今回のイベントでは、PR活動としてチラシ・ポケットティッシュの配布の他に、南東北インターハイの展示ブースを設けて来場者にPRを行いました。

展示ブースではパネルを用いた宮城県・福島県の高校生活動の紹介、各県の開催競技紹介、「競技物品に触れてみよう」のコーナーなどを作り、来場者の方々に興味を持ってもらえるよう工夫をしました。ブースを訪れた方は、実際にフェンシングの剣を手に取り競技の体験をしたり、登山競技で選手が背負うリュックサックを背負ってみたりと、南東北インターハイのブースを楽しんでいただきました。



来場者にポケットティッシュを配布しました



競技体験 フェンシングに人気が集まりました！

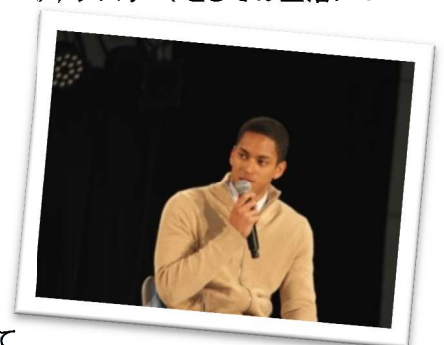


また、特別ゲストとしてリオデジャネイロオリンピック男子4×100mリレー銀メダリストのケンブリッジ飛鳥選手が登場し、トークイベントが行われました。ケンブリッジ選手の高校時代の思い出やオリンピック時のエピソード、アスリートとしての生活についてなど、たくさんのお話を聞くことができました。

短い時間でしたが、非常に充実したイベントになりました。

このイベントは、山形県の高校生活動推進委員のみなさんを中心に運営にあたっていただきました。本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました！

これからも7月のインターハイ本番に向けてPR活動を頑張っていきます！！



宮城県開催競技の魅力発掘特集【第4回】

今回は、「ボート」競技を特集します。宮城県佐沼高等学校ボート部の練習におじゃまし、競技の魅力についてお話を伺いました。

その1 ボート (佐沼高校)

一糸乱れぬ漕ぎ手の調和と、コックス(舵手)同士のレースの駆け引きが魅力のボート競技。そのボート競技では、水上での練習が困難な冬場にどのような練習をしているのか、インターハイの強化指定校にもなっている佐沼高校ボート部の室内練習を取材させていただきました。「冬のトレーニングは、心肺機能と筋力を高めることを目的とした練習が多く、冬のトレーニングで蓄積した力が、シーズンに入った時に活かされていく」と、顧問の三塚先生はおっしゃっていました。部員のみなさんは「冬の練習はとても厳しい」と言っていました。真剣にトレーニングに取り組んでいました。佐沼高校ボート部のみなさんの、これからの活躍に期待しています。ありがとうございました！

佐沼高校 2年 男子キャプテン 佐藤 慧 さん



従兄弟がボート競技で活躍していて、自分もやってみようと思った。ボート競技の練習は厳しいが、頑張った分だけ結果がついてくるのでとてもやりがいがある。ラストスパートで力を入れて漕ぐ時に、とても迫力があるのでそこが競技の見どころ。

OH29 南東北インターハイに向けての意気込み

地元開催なので、ここ登米市を盛り上げたいと思う。みんなの前で優勝することを目標に、これからも頑張っていきます！



佐沼高校 2年 女子キャプテン 高橋 未羽 さん



高校で新しいことにチャレンジしたいと思って、ボート競技に興味を持った。ボート競技はやってみるととても大変だが、終わった後にとても達成感を感じる。選手たちの声や頑張りをぜひ近くで見たい。

OH29 南東北インターハイに向けての意気込み

地元でのインターハイ開催は、地域の活性化に繋がるので嬉しい。自分にとっても最後の大会になるので、これまでの練習の成果を発揮して、良い成績を残したいです！



南東北インターハイ・みやぎ総文2017合同カウントダウンボードのお披露目式を行いました！

平成29年1月11日(水)、宮城県庁1階県民ロビーにおいて、「南東北インターハイ・みやぎ総文2017 合同カウントダウンボードのお披露目式」を行いました。

この合同カウントダウンボードは、宮城県白石工業高等学校の皆さんが7月からおよそ6ヶ月かけて制作してくれました。みやぎ総文2017のマスコットキャラクターであるむすび丸をモチーフにし、ボードの装飾から電光掲示板の電気基板システムまで一から生徒の手で作上げたものです。

お披露目式には制作校の白石工業高校の代表生徒が6名出席し、制作に当たった感想を発表しました。生徒は、「このカウントダウンボードには、これまで授業で学んだことを活かした喜びや、自分たちが考えたアイデアをシステムに盛り込んだ嬉しさ、放課後や冬休みにも作業を行った苦労など、自分たちの想いがぎゅっと詰まっています。」と話していました。



制作に当たった白石工業の代表生徒

白石工業高等学校の皆さん、お忙しい中の製作本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。このカウントダウンボードは、8月31日まで宮城県庁1階総合案内所側エレベーター前に設置しています。県庁にお越しの際は、是非御覧ください！

